



# 和(輪)のまちだより

発行日 2019年(令和元年)10月1日  
 編集・発行 第四地区住民自治協議会 総務部会  
 印刷 有限会社 長野プリントサービス

★第四地区は「諏訪町」「西後町」「県町」「南県町」「妻科」「新田町」の6町で構成されています★

## 「道路愛称名発表」と「道路名称板」除幕式開催

前号でもお知らせしましたとおり、道路名称の発表が大幅に遅れてしまいましたが、去る8月24日(土)、妻科の同道路の沿道で命名者の表彰と、道路名称板の除幕式をようやく行うことができました。

お待ち頂いた方には大変遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

### 道路名 妻科白岩通り

#### 命名者

岡村 絆里くん  
ばんり  
 (加茂小6年生)

なお、これを記念して啓明館前の川沿いに道路銘版を設置しました。

これからもこの通りを末永く「妻科白岩通り」と呼んで頂くとうれしく思います。春は桜、初夏にはホタルのこの道を散歩して頂き、その折には、道路銘版をぜひご覧下さい。



写真①約50名もの方が参加しました ②～③道路銘版の除幕 ④賞品を受け取る岡村君 ⑤準優秀賞を受け取る祖山さん ⑥道路銘版の前で写真に納まる岡村君 ⑦～⑧除幕と同時に花火が打ち上げられました

## 環境・安全部会合同地区内パトロール

去る5月15日(水)、安全部会と環境部会合同で第四地区内のパトロールを実施しました。従来は両部会が単独で行っていたものを今回は合同で行いました。

昨年新調した揃いのベストを着用して、妻科神社を出発し、妻科の区内と南県町、県町のゴミ集積場と河川を中心にパトロールした結果、どこの集積場も非常にきれいな状態に保たれており、住民の皆さまが環境保全に積極的に取り組んで頂いていることが確認できました。

第四地区内には多くの用水路を始めとした河川が流れており、せせらぎの音が癒しを与えてくれています。多くの河川が暗渠化される中で、当地区にはまだまだ暗渠となっていない河川があり、水辺を散策できるところもたくさんあります。ぜひ皆さまには、きれいで住みやすい地区として憧れられる地区であり続けるよう、ご自宅周辺の美化にご理解、ご協力をお願い致します。



# 安全体験と環境関連施設 見学会を実施

去る6月19日(水)、安全部会と環境部会合同主催による住民の皆さまを対象にした安全体験と環境施設の見学会を実施しました。

26名の方の参加により、9時半から後町ホールで、交通事故から身を守るための歩行・自転車歩行のシミュレーションの機器による体験と、反射神経、動体視力、視野などをゲーム感覚で測定できる機器を体験しました。



最新鋭の画像を使用するシミュレーション機器に真剣に向かう参加者



反射神経・視野測定ゲーム参加者、機器がわかりやすい

このうち、反射神経などの計測結果が数値で表される機器の前には参加者が列をなし、結果がプリントアウトされるたびに一喜一憂していました。

午後は新設された「ながの環境エネルギーセンター(旧長野ゴミ焼却場)」を見学しました。旧施設に比べると、格段に清潔感に溢れ、施設館内のどこにいてもゴミの臭いは全くなく、大変近代的な施設に変貌しました。

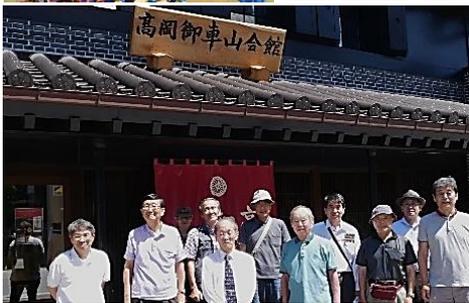
長野市を含め、8市町村から集められる1日に約200tのゴミをピットというプールのようなところで攪拌して燃えやすくします。そして燃えやすくなったゴミは焼却炉に送られて850°C以上の高温で完全燃焼され、最終的に体積が20分の1になる「スラグ」というコンクリートに混ぜて再利用されるものになり、資源化されて再利用されます。また、燃焼熱を利用した発電で、施設内の電力を賄うだけでなく、余った電力は外部送電して公共機関に送られ、売電もしています。また、余熱を利用して隣のサンマリンながのの温水を作るなど、全国的に見ても大規模な燃焼熱再利用技術の一端を垣間見ることができます。

今回参加できなかった方も、個人の工場見学は火曜日以外、いつでも可能です。ぜひ新装なった「ながの環境エネルギーセンター」を見学して、最新鋭の技術の集積を体験してみてください。



写真上/見学前に概要説明を聞く参加者、写真左/一掴みで100世帯分のゴミを運べるクレーンが昼夜問わず稼働しています

## 役員研修旅行 今年も富山県高岡市



写真上/研修旅行参加者、最上右/能作の工場見学、最上左/高岡御車山の7基が勢ぞろい

去る6月25日(火)から26日(水)の2日間、役員研修旅行を実施しました。今年の主要研修地は、ながの祇園祭の山車の装飾の参考にしたいという区長の意見を取り入れ、「高岡御車山(みくろのまやま会館)」で、日本でも屈指の華やかさを誇る高岡の御車山という山車を主に見学しました。1588年が発祥だと言われている高岡の御車山は、毎年5月1日に、7基が市内を巡行し、今年は15万人もの観光客が訪れた見事なものです。

長野の祇園祭の山車の巡行もいかにして観光客を呼び込めるかを真剣に考えるべき時を迎えていると思いましたが、その他の研修先としては、江戸時代から400年余りの間、鑄物の町「高岡」の仏具製造等を牽引してきた「能作」を牽引してきた「能作」にまつわる数々の展示品のある「高岡市万葉歴史館」、大伴家持にゆかりのある「勝興寺」などを見学、研修しました。能作では、鑄物工場という雰囲気を感じさせないモダンな作りの工場で、女性を含めた若い職人を中心に伝統ある鑄物の技術を継承する姿を見学した後、参加者自らが錫の鑄物を作る体験をしました。「高岡市万葉歴史館」は令和人気で多くの方が詰めかけていました。この役員研修旅行は、住居協活動に少しでも役立つだろう施設などを視察、見学し、皆さまのご期待に沿える住居協を役員一同目指しております。

## 民生委員・児童委員の仕事の内容知っていますか？

「民生委員・児童委員」は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っている創設100年を超える制度です。また、全ての民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関する様々な相談や支援を行っています。第四地区には「民生委員」が9名、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」が2名います。

### 《民生委員の仕事の内容》

特定の区域(第四地区は妻科に3名、南県町に2名、その他の町には各1名)を担当し、高齢者や障害がある方の福祉に関すること、子育てなどの不安に関する様々な相談・支援を実施しています。

#### —主な業務内容—

- ☆ 担当区域の高齢者や障害者のいる世帯、児童、妊産婦・母子家庭などの状況把握(家庭訪問や地域での情報収集など)
- ☆ ニーズに応じた福祉・サービスの情報提供
- ☆ 支援が必要な方の相談に応じ、助言
- ☆ 児童の登下校時の声かけ・パトロール活動など

### 《主任児童委員の仕事の内容》

民生委員と違い、第四地区6町全ての地区を担当し、地域の児童福祉に関する機関の連携を図り、区域担当の児童委員の活動をサポートしています。

#### —主な業務内容—

- ☆ 市区町村、福祉事務所、児童相談所や保健所、学校と区域担当の児童委員・民生委員との連絡調整
- ☆ 民生委員・児童委員の活動に関しての相談など

民生・児童委員の業務の内容をかいつまんでお知らせしました。不安なこと、ちょっとした困りごとなどの相談相手になるのが、お近くの民生委員・児童委員です。遠慮せず何なりとご相談下さい。

## 第四地区民生委員・児童委員名簿

この名簿は令和元年11月までのものです。12月以降、一部変更になります。

担当民生委員・児童委員	担当の町・部	連絡先電話番号	役職名
川崎 順子	諏訪町全域	090-1869-3110	民生委員・児童委員
横田 洋子	西後町全域	232-2522	〃
宮尾 富士子	県町全域	232-4420	〃
阿部 たえ子	南県町南部	226-1068	〃 第四地区会長
山田 治子	南県町北部	232-7331	民生委員・児童委員
木島 美江	妻科1部、2部	234-2312	〃
中澤 修子	妻科3部、4部	234-3725	〃 第四地区副会長
小林 朝子	妻科5部、6部	235-3894	民生委員・児童委員
山中 明子	新田町全域	237-9683	〃
小山 恵美子	第四地区全域	232-1505	主任児童委員
土屋 眞弓	第四地区全域	235-5152	〃

第四地区環境美化事業  
第四地区スポーツ活動

支援金 申請受付開始

令和元年度の「第四地区スポーツ活動支援金」と「環境美化事業支援金」の交付を希望する団体の申請の受け付けを始めます。下の要綱に該当する団体は、**本号に折り込みの申し込み用紙に必要事項を記入し、第四地区住民自治協議会事務局まで提出**して下さい。11月1日以降、審査のうえ交付の可否を決定し、ご連絡致します。

★交付申請受付期間 **令和元年10月31日(火)まで**

★申請書提出先 第四地区住民自治協議会事務局 Tel・Fax 262-1365

長野市権堂町 2201-20 権堂イーストプラザND1階(イトーヨーカドー長野店の長野大通りをはさんだ向かい側)

# ペタンク大会今年も盛況のうちに終了!!!!

## 36名参加で盛大に

毎年大変ご好評を頂いている「第四地区ペタンク大会」が、去る8月10日(土)、西後町の後町ホールで開催されました。コートを3面で、1チーム3人の4チームで総当たりの予選リーグを行い、上位2チームが決勝リーグに進みました。少しでも第四地区に愛着を抱いて頂こうと、賞品は可能な限り第四地区内で調達し、今年の優勝は「県町の“浜名屋”のうな重(上)」のお食事券にするなど、豪華なものでした。うなぎやスイカを目指して真剣な試合が展開されましたが、この大会は正式なルールを限りなく簡素にしたものなので、その時の運次第で、小さなお子さまでも超高齢の方でも、優勝の可能性があります。運良く、優勝してうな重上の食事券を一人1枚ずつゲットしたのはなんと、予選から全戦全勝だった県町の「はらぺこあおむしチーム」でした。今年参加できなかった方も、来年も趣向を凝らした豪華賞品を用意致しますので、ぜひ参加頂きますよう、お待ちしております。

### 参加チームと成績

- 優勝** 県町 はらぺこあおむし  
(田中章夫さん、田中和美さん、村山明美さん)
- 準優勝** 諏訪町ボーイズ  
(福澤さん、駒村さん、酒井さん)
- 第3位** チーム年寄  
(横田さん、小林さん、佐藤さん)
- 第4位** 加茂小チーム  
(小林くん、小林さん、徳永くん)
- 第5位** 南県町チーム  
(林さんご夫婦、山崎さん)
- 第6位** 妻科 B  
(安芸さん、金澤さん、村松さん)
- 以下予選敗退チーム  
諏訪町レディス、スリーキャッツ、長寿会、妻科 A、タカナ、チーム寺島

### 賞品一覧(賞品は一人当たり)

- 優勝**  
県町“浜名屋うな重(上)お食事券”1枚
- 準優勝**  
県町“浜名屋うな重(中)お食事券”1枚
- 第3位**  
南県町“フルーツこうさか波田のスイカ1玉”
- 第4位**  
西後町“すや亀の味噌と味噌漬け”詰合せ
- 第5位**  
妻科“ラーメンふくやのチャーシュー1本”
- 第6位**  
妻科“すき亭の牛肉コロッケ 5ヶ”
- 7位以下**  
常温保存可能な豆腐 3丁



写真最左／優勝チームの「はらぺこあおむしチーム」の雄姿、写真左上／予選突破を目指して熱戦を繰り広げる選手の皆さん、写真左下／総勢36名の選手たち

## 10月26日(土)は第四地区合同防災訓練の日

恒例の第四地区合同防災訓練を実施致します。基本的な訓練を繰り返すと、咄嗟の時に体が自然に動き、『自助』に役立つとされています。ご近所お誘いあわせの上、この訓練に参加して自助に備えましょう!

**日時** / 10月26日(土)9時30分～11時30分頃まで  
**場所** / 西後町「後町ホール」併設の防災備蓄倉庫周辺

お申し込み不要、現地に直接お越し下さい。なお町ごとに集合して後町ホールに来る町は、町の指示に従って下さい。参加頂いた方には緊急時に役立つ「バンダナ」を差し上げます。非常食の実食もあります。

広告欄

広告欄